

情報を正しく得る

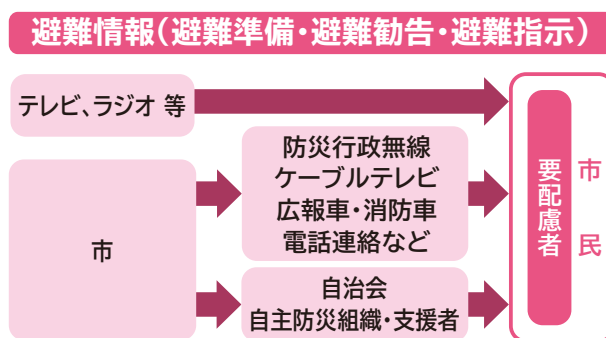
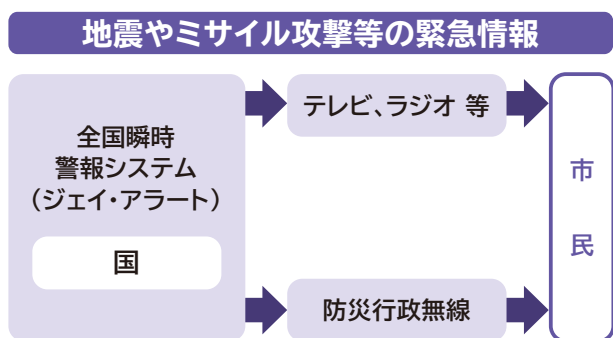
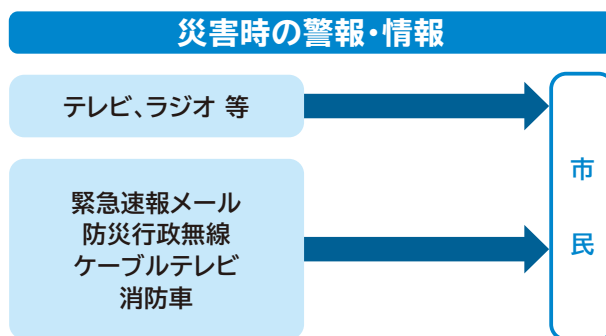
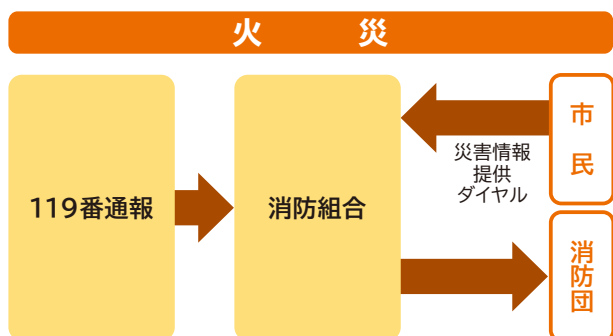
警戒レベルの見方

災害時の行動の基準となる警戒レベルの見方を知り、自分がとるべき行動を理解しておきましょう。

	警戒レベル	とるべき行動	避難情報等
<p>高</p> <p>危険度</p> <p>低</p>	警戒レベル 5	<p>命を守るための最善の行動をとしましょう</p> <p>すでに災害が発生しています。命を守るための行動をとってください。</p>	<p>災害発生情報</p> <p>市町村が発令</p>
	警戒レベル 4	<p>全員避難</p> <p>公的な避難場所までの移動が危険と判断した場合は、近くの安全な場所や、自宅のより安全な場所へ避難しましょう。</p>	<p>避難勧告 避難指示（緊急）</p> <p>市町村が発令</p>
	警戒レベル 3	<p>避難に時間を要する人とその支援者は避難しましょう</p> <p>高齢者、障害を持つ人、乳幼児等とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。</p>	<p>避難準備・高齢者等避難開始</p> <p>市町村が発令</p>
	警戒レベル 2	<p>自分がとる避難行動を確認しましょう</p> <p>避難に備え、ハザードマップ等から自らの避難行動を確認しましょう。</p>	<p>洪水注意報 大雨注意報 等</p> <p>気象庁が発表</p>
	警戒レベル 1	<p>災害の心構えを高めましょう</p> <p>気象庁が発表する注意情報等を確認し、心構えを高めておきましょう。</p>	<p>早期注意情報</p> <p>気象庁が発表</p>

緊急連絡の体系図

実際に災害が起こったときの警報や避難情報などの伝達経路を確認しておきましょう。



災害に備える

役立つ!! 災害時の連絡方法

災害用伝言板web171

災害の発生時、被災地域(避難所等含む)の居住者がインターネットを経由し、伝言サイトにアクセスし、電話番号をキーとして、伝言情報(テキスト)の登録・閲覧が可能です。

- (1) <https://www.web171.jp> へアクセス。
 - (2) 伝言登録の通知先の設定(登録・更新・削除)をしてください。→伝言の登録、確認をすることができます。
- 体験利用も可能です。家族等と使い方を確認しましょう!

【体験利用日】

- 毎月1日及び15日 00:00~24:00
- 正月三が日(1月1日00:00~1月3日24:00)
- 防災週間(8月30日9:00~9月5日17:00)
- 防災とボランティア週間(1月15日9:00~1月21日17:00)

【利用可能な環境】

PC、フレッツフォン、スマートフォン(Android、iPhone)、携帯電話

災害用伝言ダイヤル171

災害用伝言ダイヤル171は、地震、噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始されます。

録音 被災したAさんが、無事であることを伝えたい
171 + 1 + Aさんの自宅の電話番号

再生 家族や友人が、Aさんの安否を確かめたい
171 + 2 + Aさんの自宅の電話番号

登録できる電話番号は被災地区の電話番号です。市外局番からのダイヤルが必要です。

【利用可能な電話】

一般電話(プッシュ回線、ダイヤル回線)、公衆電話、携帯電話、INSネット64・1500、メンバーズネット、災害時特設公衆電話



アンダーパス 立体交差で、掘り下げ式になっている鉄道や道路の下を通る地下道のこと。台風や集中豪雨時には雨が流れ込んで冠水し、車両が水没することもあるので注意しましょう。